

# 競技注意事項

## 1. 競技規則

競技は2024年度日本陸上競技連盟規則および本大会要項により実施する。

## 2. 練習会場

練習は競技に支障がない範囲でバックストレートの使用を認める。ウォーミングアップ場は、円盤投の会場となるため競技中は近くでの練習をしないこと。また、投てき練習は一切禁止とする。

## 3. アスリートビブス

- 1) 中学生はそれぞれの中体連のアスリートビブスを着用すること。
- 2) 小学生については、アスリートビブスは使用しない。
- 3) 跳躍種目に出場する競技者のアスリートビブスは胸または背のどちらか一方でもよい。
- 4) 腰ナンバーカードについてはチーム・学校は各自で用意できるものは用意すること。用意できない競技者については競技者・出発係で貸し出す。競技終了後、必ず返却すること。

## 4. 招集

- 1) 招集所は設けない。その種目のスタート地点へ、**招集開始時刻**までに直接集合する。
- 2) 招集開始・完了時刻については競技日程に記載されているので確認すること。
- 3) リレーのオーダー用紙は小学生・中学生共に**12:00までに**総務に一部提出すること。
- 4) リレーの招集は、全員がフィニッシュ脇倉庫前に集合する。

## 5. スタート

### 【小学生】

- 1) 同じ競技者が2回不正スタートをした場合は失格となる。
- 2) スタートの合図は英語(「オン ユア マークス・セット」「オン ユア マークス」)とする。
- 3) 100mスタートは、クラウチング姿勢を基本とするが、スタンディング姿勢も認める。  
また、クラウチング姿勢の場合でもスターティングブロックを使用しなくてもよい。
- 4) 800mはスタート後すぐオープンとする。

### 【中学生】

- 1) 不正スタートは1回で失格となる。
- 2) スタートの合図は英語(「On Your Marks Set」「On Your Marks」)とする。
- 3) 800m以上の長距離種目はスタート後すぐにオープンとする。
- 4) 3000m以上の長距離種目はアウトレーンフィニッシュとする。

## 6. トラック競技

- 1) レーン競技では競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。
- 2) 一部トラック種目において、参加人数によっては、合同組・合同時間で行う。

## 7. フィールド競技

- 1) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- 2) 走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。なお、練習ではゴムバーを使用する。
  - 男子 練習は1m20、又は1m25とする。  
試技 1m25～1m65まで5cmずつ上げる。以降は3cmずつ上げる。
  - 女子 練習は1m05又は1m10とする  
試技 1m10～1m40まで5cmずつ上げる。以降は3cmずつ上げる。

## 8. 競技用具

競技用具は競技場備え付けのものを使用する。  
リレーのバトン、競技場備え付けのものを使用する。

## 9. 競技用靴

走路は全天候のため、9mm以下のスパイクを使用する。ただし走高跳は12mm以下のスパイクを使用すること。スパイクの先端が鋭利なものを使用してもよい。

## 10. 表彰

各種目8位まで賞状を授与する。ただし、表彰式は行わない。(しばた陸上フェスタ)  
賞状については、学校・チームごとにまとめて配布する。

## 11. その他

- 1) 競技場の開場は7:00とする。入退場は100mスタート脇の用器具庫のみとする。
- 2) リレーのオーダー用紙は本部室まで取りにきてください。
- 3) 正面スタンドの使用についてはテント・横断幕の使用は禁止する。  
待機場所としては後ろ半分を使用し、前方部分を観客のために空けておく。  
芝生席を使えるチームは芝生席を使用してください。
- 4) 横断幕等は芝生スタンドの手すりへくくりつけてもよい。
- 5) ごみは各自(チーム・学校含む)持ち帰りとする。